令和6年度(2024年度)事業報告、決算報告および監査報告の件

(1) 令和6年度(2024年度)事業報告 (2024年4月1日～2025年3月31日)

本協会の運営に対し、ご援助、ご協力を賜っている個人会員、賛助会員、団体会員、各種委員会の方々に衷心より御礼申し上げます。

2024度には10年以上前に本協会のホームページで使用したイラストについて著作権問題が発生し、多額の著作権料の請求がありました。本協会理事である豊田弁護士のご指導、ご助力をいただき、先方弁護士との交渉の結果、先方に当方の主張を受け入れてもらい、7割ほどの負担で解決することができました。本件経費(著作権料)については、理事会において「持続化給付金」を充てることに決定後、支払いを完了し、先方の担当弁護士から「本件については全ての関係者が合意する」との文書を受け取りましたので、ご報告致します。

また、本協会の事務局サポートデスクでは、2024年度も八王子市在住外国人の方々から数多くの相談(1日平均3～4件)がありましたが、それらの方々へ寄り添い、助言等をしっかり行っていくことが欠かせないことを実感致しました。そのためには、各委員会とは勿論のこと、全ての所属団体との連携を密にすることが如何に重要であるかを理解致しました。さらに、重要な事業である「多文化キッズサロン」に関わる案件を実施し、外国人子弟の就学並びに日常の学習支援に取り組んでまいりました。この取り組みに対して、所属団体、会員各位の力強いご支援、ご協力をいただいたことに衷心より感謝申し上げます。

本協会に所属して下さっている皆様には、今後とも継続的に本協会に対するご助言、ご支援、ご協力を賜りたく、何卒宜しく願い申し上げます。

<主催事業>

I. 事業名 生活・コミュニケーション事業

1. 語学ボランティア

各種団体・個人からの依頼による通訳・翻訳を行いました。

また、市から委託されている「サポートデスク」、「行政書士・弁護士による外国人個別相談」における通訳も行いました。

サポートデスク業務を理解するための“語学ボランティア研修”を受講し、東京都が実施する研修会や訓練に参加して、スキルアップを図りました。

○語学ボランティアの現況 (3月末現在)

登録者数 21言語 379名 言語別内訳:(複数登録)

英語 189、中国語 52、韓国・朝鮮語 18、スペイン語 25、ポルトガル語 7、タガログ語 18、

ドイツ語 9、ロシア語 6、フランス語 11、ベトナム語 11、タイ語 8、マレーシア語 1、ラオス語 1、

ネパール語 6、アラビア語 2、モンゴル語 3、インドネシア語 5、ビサヤ語 2、ヒンディー語 3、スウェーデン語 1、ウルドゥー語 1

☆医療通訳ボランティア 登録者数:16 言語 101 名

☆災害時通訳ボランティア 登録者数:15 言語 67 名

○通訳・翻訳件数 55 件

(1)通訳:外国人市民の依頼を受けて、語学ボランティアが 保育園・児童相談所・病院などに出向き、通訳しました。 15 件

(2)翻訳:外国人市民の依頼を受けて、語学ボランティアが依頼された文書を翻訳しました。 40 件

○「日本語を母語としない親子のための多言(澄)語高校進学ガイダンス」を開催しました。

(9月8日(日))

5 言語 11 名 が通訳

○八王子市総合防災訓練(10月20日(日))に参加し、通訳の役割を務めました。

英語兼中国語・韓国語 2 名参加

○「サポートデスク」・「行政書士/弁護士による外国人個別相談」:延べ72名が待機・通訳

○研修会

☆語学ボランティア研修会 を開催。(八王子市委託事業)

第1回語学ボランティア研修 2024年8月25日(日) 14:00~16:30 参加者 29 名

第2回語学ボランティア研修 2024年12月1日(日) 14:00~16:30 参加者 20 名

☆東京都つながり創生財団主催の「災害時多言語翻訳シミュレーション」に zoom 参加。

1日目 翻訳訓練 8月30日(金) 13:30~16:30

2日目 振り返り研修 9月7日(土) 13:30~16:30

英語3名、やさしい日本語2名の語学ボランティアが参加しました。

2. 医療ボランティア (委員会)

「医療通訳ボランティア研修会」を2回行いました。

また、外国人市民の依頼を受けて、“病院”への同行通訳の派遣と医療関係の翻訳の合計6件を依頼しました。

医療通訳:5件、翻訳:1件

○研修会

☆第1回研修会

日時:10月20日(日)14:00~16:00

講師:全国医療通訳者協会(NAMI)代表理事 森田直美氏

演題:「医療通訳者の職業倫理と行動規範」~現場でどう訳し、どう動くか?~

参加者:37名

☆第2回研修会

日時:2025年3月16日(日) 14:00~16:00

講師：医学博士(米国)、全国通訳案内士(英語)、臨床監査技師、衛生管理士 中村春木氏

演題：「医療通訳の注意点と基礎知識」～医療制度と馴染みのない病気～

参加者：31名

○医療情報の多言語化に関するアンケート調査実施

八王子市在住の外国人市民を対象に、医療情報の多言語化に関するアンケートを実施しました。アンケートの結果は、医療ボランティア委員会の活動に反映されます。

○委員会 年6回 開催

(5月・7月・9月・11月・1月・3月)

3. 防災・災害対応 (委員会)

○東京都つながり創生財団主催の「災害時多言語翻訳シミュレーション」に zoom 参加。

1日目 翻訳訓練 8月30日(土) 13:30～16:30

2日目 振り返り研修 9月7日(土) 13:30～16:30

英語3名、やさしい日本語2名の語学ボランティアが参加しました。

○八王子市総合防災訓練に参加

日時：10月20日(日) 9:00～11:30 参加者：6名

会場：八王子市立みなみ野小中学校

防災・災害対応委員会委員および語学ボランティアとともに外国人支援センターのコーナーに、参加しました。

語学ボランティア2名が日本語、英語、中国語、韓国語で場内アナウンスを行いました。

○八王子モスク防災訓練を開催

日時：12月6日(金) 13:00～14:00 参加者 25名

会場：西平岡公園

八王子モスクの礼拝後、八王子消防署、八王子警察署、八王子市役所、大学生ボランティアの協力を得て起震車体験、消火器消火訓練、通報訓練を行いました。

地震や台風が無い国から来た方々には、良い体験でした。

4. 学習支援 (委員会)

4.1 多文化キッズサロン

学習支援は多文化キッズサロンの機能の一つとして活動することになりました。

「多文化キッズサロン」は東京都の施策の「こども未来アクション」の一つです。

「日本語を母語としない子どもへの支援」のために、子どもたちが集い・交流する地域の居場所である「多文化キッズサロン」の設置を八王子市が進めることになり、当協会として、従来の

「学習支援」活動を発展、充実させて「多文化キッズサロン」として活動しました。

「多文化キッズサロン」は、「学習」「相談」「交流」の3つの機能を保有するものと定義されています。

「学習」は日本語学習支援を中心に学習支援、「相談」は進路・進学相談の支援、「交流」は地域との交流を目的としたイベント開催です。

○学習：市内2か所で外国につながる子どもたちの学習支援をしました。

・北野学習支援教室 北野市民集会所(毎週水曜日)で運営

2024年4月～2025年3月(毎週水曜日) 15:00～17:00

学習支援者:22名 学習者:17名

・八王子駅前学習支援教室 八王子国際協会会議室で運営

2024年4月～2025年3月(毎週月曜日) 16:00～18:00

学習支援者:21名 学習者:20名

・学習者の保護者との面談をおこないました。

・新規学習支援ボランティアへのオリエンテーションを行いました。

○相談：日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス

★ガイダンス協力者(語学ボランティア)研修 7月27日(土)

参加者:5名

資料:ガイドブック、入試説明書

☆高校進学ガイダンス 9月8日(日)

会場 学園都市センター

相談者:15組 41名(本人15名、保護者付き添い26名)

資料:ガイドブック、入試説明書、出入国管理局配布資料

参加料:500円(資料代)

スタッフ:高校教諭、通訳、ボランティアなど45名が協力しました。

・個別に進学相談を実施

都合で来れなかった児童・生徒に、追加で個別に進学相談を行いました。

☆心理の相談 2025年3月3日(月) 専門家(臨床心理士)から学習支援を観察後、支援者へのアドバイスをもらいました。

参加学習者:9名 参加学習支援者:13名

・相談のフォロー活動

昨年度、専門家から受けたアドバイスに基づき、各教室で課題についてフォロー活動を行いました。

また、保護者からの個別相談にも対応しました。

・ボランティア希望者への対応

ボランティア希望者に対して、進学ガイダンスの内容や学習支援活動について説明しました。

○交流：

☆「わくビレ ミート&グリート」開催

日時:2025年3月2日(日) 10:00~15:00

会場:高尾の森わくわくビレッジ

参加者:11名

内容:外国人家族が大学生を中心としたボランティアリーダーたちと、調理室でピザ作り、レクリエーション、火おこし体験を楽しみました。

高尾の森わくわくビレッジと協力して開催しました。

事前に2月9日(日)にボランティアリーダーへの「やさしい日本語」研修会を開催しました。

講師は kokohana やさしい日本語でつながる八王子の会の宮武茜氏です。

☆八王子ふれあいこどもまつりに出展しました。

日時:3月23日(日) 10:30~15:30

学習支援教室の卒業生や学習者が、来場の子どもたちに外国語のあいさつを教えて交流しました。

対応言語・英語、中国語、アラビア語、スペイン語、ネパール語、フランス語、ポルトガル語

○委員会 11回開催 (4月・5月・6月・7月・9月・10月・11月・12月・1月・2月・3月)

II. 事業名 広報事業

広報「地球市民プラザだより」を4回発行し、ホームページに掲載しました。

また、特別号(会員募集号・定期総会号)を発行しました。

また、Facebook やホームページ“What’s New”欄で、情報発信(講座の開催案内やイベントへの参加募集など)を行い、活動への参加を呼びかけました。

多くの市民に八王子国際協会の活動を周知・理解してもらうために、積極的にミニコミ誌や地域メディアなどへ情報提供に努めました。

1. 会報の発行

会報 90号(6月末発行)~会報 93号(3月末発行) 4回発行

会報を市民センター・市事務所・関連施設に配布・掲示、全市議会議員に会報を送付しました。

会報をホームページに掲載しました。

更に特別号として4月末に「総会特別号」、2025年2月末に「新会員募集・会員継続案内特別号」を会員向けに発行しました。

2. ホームページ・SNS・其他媒体による広報

○ホームページでの情報発信

新着情報(“What’s New”)、講座やイベントへの参加募集など、年間に63件発信

○Facebook での情報発信

語学ボランティアや外国人市民を対象に当協会の催し物や活動を、年間 62 件発信

○動画(YouTube)での情報発信

協会が開催、出展したイベントを、年間 18 件発信

3. その他媒体による広報

○会員へのメール発信

講座やイベントへの参加募集など、年間に14件発信

○市広報紙での広報活動

「広報はちおうじ」(年間 22 件)や外国人向情報紙「Ginkgo」などに講座やイベント情報を提供

○ミニコミ紙へイベント開催情報を提供

タウンページ、よみっこ、J:COM、「はちコミねっと」、「東京ボランティアレガシーネットワーク」

などに、イベント開催情報を提供しました。(年間 21 件)

「世界のひととふれあいタイム」・「外国人おもてなし語学ボランティア英語学習会」・「日本語ボランティア養成講座」・「語学ボランティア研修」等への参加者募集の記事を掲載しました。

III. 事業名 【新】ネットワーク作り

1. 外部団体との連携

○「多文化防災研修会」開催

日時:2025年2月23日(日) 14:00~16:00

会場:学園都市センター 第1セミナー室

参加者:43名

内容:八王子に住む外国人と交流しながら、防災について学びました。

外国人にわかる「やさしい日本語」で、AEDの使い方や防災標識について学びました。

日本応急手当普及員協議会、kokohana やさしい日本語でつながる八王子の会、

留学生、大学ボランティアの方々とは協力して開催しました。

2. 外国人支援ネットワーク会議実施

外国人市民に日本語学習の支援活動等を行っている団体会員等とネットワーク会議(2回)を開催し、支援の輪を広げました。

○1回目

日時:2024年7月27日(土) 15:15~16:30

会場:八王子市生涯学習センター(クリエイトホール) 11階 第7学習室

参加者:14名

内容:鈴木理事長、多文化共生推進課中野目課長の挨拶のあと、団体会員から最近の活動

内容の報告があり情報を共有しました。

○2回目

日時:2025年2月22日(土) 10:30~11:50

会場:学園都市センター 11階 サウンドルーム

参加者:12名

内容:鈴木理事長、多文化共生推進課中野目課長の挨拶のあと、団体会員から最近の活動

内容の報告があり情報を共有しました。

3. 外国人市民がまちづくりに参画できる仕組み作り

他のボランティア団体と共催して外国人市民が八王子市のまちづくり活動に、参画できるよう取り組みました。

○「コミュニケーションの壁Ⅲ 「あなたの壁と私の壁に気づいてみよう」開催

日時:2025年3月9日(日) 14:00~16:00

会場:八王子市生涯学習センター(クリエイトホール) 第2セミナー室

参加者:14名

内容:グローバル化が進む中、まだ解決出来ていない課題の一つは「コミュニケーション」の問題です。国や文化が異なる場合、その「障壁」をより厚く感じます。それぞれが感じる「壁」について話し合い、理解するワークショップを開催しました。。

「つながろう会 Multicultural Japan」と協力して開催しました。

講師:つながろう会 力石マルシア氏

4. 明るいボランティアの活動の場づくり

「生涯学習フェスティバル in クリエイトホール」の「多文化共生の集い(展示と交流)」に参加しました。

日時:2024年10月26日(土) 10:00~17:00

会場:八王子市生涯学習センター(クリエイトホール)5階 展示場

来場者:123人

内容:国際交流スペースでは、インドネシア、中国(拓殖大学留学生)、ベネズエラ、フィリピン(拓殖大学生)の外国人ボランティアの方々が民族衣装や伝統工芸品などご自分の国を紹介していただき、来場者と交流しました。

中国のお茶のサービス、音楽のパフォーマンスもあり、楽しく過ごすことが出来ました。

IV. 事業名 【新】施策提案・調査など

1. 「八王子マルシェ」に出店しました。(委員会)

2020年度に立ち上げた「財務向上プロジェクト委員会」から生まれた企画を継続して行いました。民芸品、手芸品の販売を通して外国人市民の文化・風土を市民が理解出来るようにするとともに来場者に八王子国際協会の活動を紹介し会員の獲得や広報に努めることが目的です。

当協会の趣旨に賛同をいただける方から、ボランティア活動の一環として出品する物品の提供・協力を受けました。新しい試みとして、手作り手芸品を増やすための活動として、手作りワークショップを2回開催しました。

袋詰め、ラベル張り、説明文作りなど準備作業および出店申し込み、テント張り、運送、展示、販売などは委員会メンバーが行いました。

売上は、協会の活動資金になります。

3)活動実績

- ① 4月21日(日) 「八王子駅南口マルシェ」 会場:八王子駅南口広場
- ② 5月29日(水) 手作りワークショップ(木の実ネックレス) 会場:学園都市センター サウンドルーム
- ③ 7月6日(土) 手作りワークショップ(布草履) 会場:市民活動支援センター
- ④ 10月20日(日) 「八王子駅南口マルシェ」 会場:八王子駅南口広場
- ⑤ 3月16日(日) 「八王子駅南口マルシェ」 会場:八王子駅南口広場(雨天により中止)

4)委員会 年5回開催

(5月・6月・9月・11月・1月)

2. NPO 法人八王子市民活動協議会、八王子市市民活動支援センターとの連携を図り、積極的に同主催のイベントに参加して多文化共生の啓もうを図りました。

アクティブ市民塾、はちおうじ NPO フェスティバル 2024、八王子いちよう祭り、みんなの地域デビューパーティ 802 に参加しました。

1) アクティブ市民塾

日時:7月18日(木) 14:00~16:30

場所:学園都市センター12階第5セミナー室

内容:「楽しいワークショップで国際理解を深めよう」をテーマに当協会の活動紹介をしました。

講師:宮武茜氏

参加者:18名

2) はちおうじ NPO フェスティバル 2024

日時:2024年10月6日(日) 10:30~16:30

場所:東京たま未来メッセ

内容:八王子で活動する市民団体を多くの市民に知ってもらい、市民と市民活動団体がもっと身近になることを目的としたイベントです。ブースでは、協会の活動を紹介しました。

3) 八王子いちよう祭り

日時:2024年11月16日(土) 9:00~16:00

場所:わくわく広場(長房市民センター玄関前)

内容:当協会の会報やチラシの配布、子ども向け遊びをしました。

お菓子の原産国当てゲームや世界の国旗のぬり絵の配布をしました。

拓殖大学外国語学部藤本ゼミの学生ボランティアの皆さんにも手伝っていただきました。

おだやかな秋晴れの中、楽しい時間を過ごすことができました。

4) 第3回みんなの地域デビューパーティ 802

日時:2025年3月2日(日) 11:45~16:00

場所:学園都市センター12階第2セミナー室

内容:「八王子の市民活動に参加して、自分も八王子も元気にしよう。」と考える市民を対象としたイベントです。当協会のPRと新規会員の募集をしました。国際交流関係イベントのチラシを配布しました。

V. 事業名 国際交流事業

1. 世界の人とふれあいタイム (委員会)

全4回、4か国を実施し、参加者とのQ&Aを通じて国際理解を深めました。

参加費 500円(ただし当協会会員は無料)を徴収していますが、非会員の出席者が約6割とリピーターも多くて大変好評な催しになっています。

○第111「アイルランドの話」4月21日(日) 14:00~16:00

話し手:キース ケリー氏 会場:学園都市センター 参加者:45名

○第112「ベネズエラ・ボリバル共和国の話」7月28日(日) 14:00~16:00

話し手:アンヘル ラローサ氏 会場:学園都市センター 参加者:30名

○第113回「アゼルバイジャン共和国の話」10月27日(日) 14:00~16:00

話し手:カラantal カリル氏 会場:学園都市センター 参加者:35名

○第114回「ラオス人民民主共和国の話」2025年1月26日(日) 14:00~16:00

話し手:チッタウォン・フォンサワン氏 会場:学園都市センター 参加者:36名

○委員会 年4回開催 (4月・7月・10月・1月)

2. 外国人おもてなし英語学習会 (委員会)

“困っている外国人を街で見かけたら気軽に声をかけ手助けできる人”を養成する目的で、英語学習会を実施しました。

○7月14日(日) 10:00~12:00 会場 八王子学園都市センター

「アイルランドの紹介」とグループ・ワークショップ(英会話)

話し手:キース ケリー氏 参加者:24名

○11月17日(日) 10:00~12:00 会場 八王子学園都市センター

「アメリカ合衆国の紹介」とグループ・ワークショップ(英会話)

話し手:トレバー D. ハウチェン 参加者 24名

○2025年3月16日(日) 10:00~12:00 会場:八王子学園都市センター

「アメリカ合衆国の紹介」とグループ・ワークショップ(英会話)

話し手:アシュリー エラーマン氏 参加者:24名

○委員会 年3回開催 (7月・11月・3月 各1回)

VI. 事業名 国際理解教育事業（委員会）

○目的

- ・学校での国際理解教育授業に協力し、子どもたちに多文化社会で暮らしていることを身近なもの実感してもらうため活動しています。
- ・市民に対しては、多文化共生が進んでいる現代社会への理解を深めるため、ワークショップを開くなど、啓発しています。

○多文化共生国際理解教育ワークショップ

（第1回）

日時：2025年1月12日（日）14:00～16:30

講師：中澤 純一氏 東京未来大学 公益財団法人 浜松国際交流協会

テーマ：八王子から始める持続可能な未来の世界

内容：SDGs(持続可能な開発目標)について、世界や日本における課題や取り組みについて考えました。

参加者：22名

（第2回）

日時：2025年2月2日（日）14:00～16:00

講師：国際理解教育委員会委員

テーマ：楽しく考える「日本の文化のこと 外国の文化のこと」～びっくり！から始まる国際理解

内容：外国へ行った時、外国人と話した時に「あれ？」「どうしよう？」と思ったり、自分とは「違う」ことにとまどったなど、「？」って感じたことの体験などを話し合いました。その後、グループで「誰もが幸せに暮らせる街」とはどんなものかを話し合いながら町づくりを絵で表現しました。

参加者：9名

○市内中学校の職場体験・フィールドワーク受け入れ

ひよどり山中学校2年生2名職場体験 2024年9月4日（水）～6日（金）

打越中学校2年生2名職場体験 2024年9月10日（火）～12日（木）

打越中学校1年生4名フィールドワーク 2025年1月24日（金）

○市内中学校の国際理解授業協力

2025年2月8日（土） 八王子市立第四中学校3年生

2月14日（金） 八王子市立中山中学校1年生2年生

中国、インドネシア、ベネズエラ、アイルランド、ブラジル出身の外国人市民6名が講師となって協力しました。

○委員会 年8回開催（9/2・9/30・11/11・12/2・12/5・1/14・1/24・3/10）

<受託業務>

VII. 八王子における”多文化共生推進プラン”を実現するための支援業務

(八王子市市民活動推進部多文化共生推進課からの受託業務)

1. 「在住外国人サポートデスク」の運営

八王子市の在住外国人が1万6千人を超え外国人を取り巻く環境も複雑化・多様化しています。

○生活相談の実施

相談日時:月～土曜日 午前10時～午後5時

相談件数:951件(4月～2025年3月)

(通訳・翻訳 207、情報提供 204、日本語学習 144、ボランティア 57、雇用・労働 28、医療 27、入管
手続 22、教育 22、住宅 20、学習支援 20、税金 15、行政書士 10、その他 175)

相談者国別人数:計 951名

(日本 418、フィリピン 149、中国 105、韓国 28、アメリカ 16、ブラジル 15、ペルー11、他 38か国 209)

○行政書士による外国人個別相談の実施

相談日:毎月第1土曜日 午後2時～5時

相談件数:36件(4月～2025年3月)

相談内容:在留資格、妻子の呼寄せ、離婚など

○弁護士による外国人個別相談の実施

相談日:6月・9月・12月・3月の第3土曜日 午後2時～5時

相談件数:8件(6月・10月・12月・3月)

相談内容:離婚の手続き、労働トラブル、詐欺被害、医療事故、生活保護申請 など

○語学ボランティアの通訳

「サポートデスク」

毎週月曜日には中国語語学ボランティアが同席

「行政書士/弁護士による外国人個別相談」

中国語・英語の通訳が同席、相談者の希望により他言語の通訳も同席

○在住外国人サポートデスク研修の実施

語学ボランティア及び相談員に対する受付・相談業務研修を実施しました。

☆第1回 語学ボランティア研修会

日時:8月25日(土)14:00～16:30

テーマ:「コミュニティ通訳について学ぼう」

講師:内藤 稔氏(東京外語大学大学院総合国際学研究院)

会場:八王子市学園都市センター

参加者:29名

☆第2回語学ボランティア研修

日時：12月1日(日)14:00~16:30

テーマ：1部:「語学ボランティアに期待すること~多文化共生の現場から~」
2部:「八王子国際協会の語学ボランティアの役割」

講師：八王子市市民活動推進部多文化共生推進課 東 聖氏
当協会事務局員 多文化社会コーディネータ 花輪豊子

参加者：20名

2.「日本語ボランティア養成講座」の実施（委員会）

“基礎講座”は“にほんご学習支援者を養成する講座”です。

日本語の学習支援ボランティア団体への参加を呼びかけた結果、修了者の多くの方が学習支援団体に入会しました。

“ステップアップ講座”は、実際に日本語学習支援を行っている支援員のスキルアップの講座です。

○日本語ボランティア基礎講座

(第1回)2024年6月2日・9日・16日(全日曜日) 全3回 14:00~16:20

会場：学園都市センター

対象者：日本語ボランティアを始めようとしている方

参加費：3,000円 受講者：21名

講座内容

①「日本語ボランティアについてー活動概要と基礎知識についてー」

講師：西堀 孝文氏（当協会日本語ボランティア養成講座委員会委員長）

②「知らない言葉を学ぶ体験」①外国語で自己紹介 ②教育文法が存在

講師：金子 広幸氏（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

③「身近にあるものを使って、何ができるだろう」

講師：藤橋 帥子氏（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

*各回の終わりに団体会員の活動紹介と入会をお誘いしました。

アジア青年会、日中友好日本語学習会、八王子国際交流センター(HIEC)、
八王子国際友好クラブ(HIFC)、八王子にほんごの会、八王子国際協会“学習支援委員会”

(第2回)2024年11月10日・17日・24日(全日曜日) 全3回 14:00~16:20

会場：八王子市学園都市センター

対象者：日本語ボランティアを始めようとしている方

参加費：3,000円 受講者：24名

講座内容：第1回と同じ内容(順番は①、③、②)

○日本語ボランティアステップアップ講座

2024年8月18日・25日、9月1日(全日曜日) 全3回 14:00~16:00

会場：八王子市学園都市センター

対象者：日本語の学習支援スキルを向上させたい方

参加費：3,000 円(当協会会員、団体会員は 2,500 円) 受講者：9 名

講師：奥村 匡子氏(神奈川大学国際日本学部国際文化交流学科)

講座内容

- ①「日本語のレベルとは？」
- ②「コミュニケーション活動を考えましょう」
- ③「実践の振り返りと目的別の日本語学習」(台風 10 号接近のために中止しました)

○委員会 2 回(6 月・2025 年 1 月)

3.「学習支援事業」の実施 (学習支援委員会)

学習支援教室の支援者のレベルアップ及び意識向上を図るため研修会を行いました。

○学習支援者への研修会の実施

日時：2024 年 8 月 28 日(水) 13:30~16:00

講師：中山 眞理子氏 (東京の日本語教育を考える会代表、多文化子ども自立支援センター主宰)

内容：「日本社会を支援してもらうために支援する」、「共に支えていくパートナー」として生きていく目的と義務について、子どもたちの置かれた環境と状況の現状について」

感銘を受けた感想が多く見られた。

会場：八王子市北野市民集会所

参加者：38 名

VIII. 自主事業

1. 語学シリーズの復活試行(自主事業)

当協会の活動資金の自力で稼ぐ力をつけるとともに認知度向上、国際交流・理解活動を目的として、英語・フランス語の教室を開催しました。「ネイティブと学ぶ中級英会話」と「ネイティブと学ぶ初めてのフランス語」を期、冬期に開催しました。

企画・運営は委員会主体で行いました。

(1) 秋期講座

日時：10 月 2 日～12 月 4 日 毎週水曜日

10:30~12:00(英会話)、15:00~16:30(仏語)

会場：アミダステーション 2 階

講師：(英会話) ポール・マツカン氏

(仏語) ステファン・デュセリエ氏

参加者：(英会話)20 名、(仏語)17 名

とても和やかな雰囲気でした。

(2) 冬期講座

日時：2 月 5 日～4 月 9 日 毎週水曜日

会場：アミダステーション 1 階

講師：上記と同じ

参加者：(英会話)20名、(仏語)20名

○委員会 年10回 開催

(4月・5月・6月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・3月)

2. 他団体の講座等の支援

東京都教育委員会の要請により立川高校で相談員を事務職員が行いました。

東京都つながり創生財団主催の活動を支援しました。

IX.管理業務

1. アートバンクからのイラスト使用の請求があり、やりとりの結果、

使用料 375,000円と消費税 37,500円の合計 412,500円を和解金と支払うことで、解決しました。

二度と同様な事を起こさないように、職員全員で再発防止に努めています。

経緯は次の通りです。

(1)2023年7月5日「貴協会広報物でご使用のイラストレーションについて」 受取

株式会社 アートバンク 商品管理 西岡 典子氏

- ・該当イラストの入手経路(あじさい1、あじさい2 ぶどう、こいのぼり)
- ・当該イラストの使用開始時期(2014年4月、2016年9月、2018年6月)
- ・当該イラストを用いた全ての媒体のリストアップ
- ・本事案についてのご対応窓口

(2)2023年8月12日「当協会広報物で使用したイラストレーションについて」 発送

- ・イラストの入手経路 : インターネットで無料イラスト検索
- ・該イラストの利用方法等 : Facebook 1か月、会報2か月掲示
- ・本件についての対応窓口 : 事務局 牛山 秀一

(3)2023年8月25日「貴協会広報物でご使用のイラストレーションについて(2)」 受取

株式会社 アートバンク 商品管理 西岡 典子氏

- ・使用料 345,000円、事務費 30,000円、消費税 37,500円、合計金額 412,500円 請求
- ・同封資料 弊社料金表、弊社貸出・使用規定

(4)2023年9月29日「当協会広報物でご使用のイラストレーションについて(2)」 発送

資料の開示依頼

- ・本件イラストに関する作家と貴社の契約内容(独占的な使用許諾業務)の委託が分かる資料
 - ・2014年1月1日から2018年12月31日までの間において、本件イラストを短期間(1日から1か月程度)利用した場合の料金がわかる資料
- なお、同期間中に改定があった場合には全ての資料をご開示ください。

(5)2024年7月22日「ご通知」 受取

弁護士法人みやこ法律事務所 弁護士 片山 美紀氏

・作権者の代理人として損害賠償請求をしているので、アートバンクと作家との契約内容等を開示する必要性はなく、応じかねる。

・問い合わせ期間の料金の改定はなく、1年未満の使用は一律、料金表記載の金額である。

使用料 375,000 円（1件は2か所の使用があった。例外的に1年分の使用料を請求）

事務費 30,000 円、消費税 40,500 円

延滞損害金 156,939（訴訟外で早期解決が可能な場合に限り、2023年9月29日前提）

合計金額 602,439 円 請求

・万が一、お支払いいただけない場合には、訴訟や調停等の法的手段を検討せざるを得ず、この場合には、本書面での提案を全て撤回し、使用料の増額等を含めて、法的にみて相当と思われる主張を行うことがある。

・同封資料：著作権使用価格表

(6)2024年8月6日「回答書」発送（レターパックライト）

・資料の開示依頼

片山氏が作家4名から本件の委任を受けている旨の委任状。

・(株)アートバンクから作家4名に対して支払われる使用料について説明する資料。

(7)2024年10月7日「ご通知」受取

・作家4名の委任状の写し

・アートバンクと作家との契約書の開示には、応じかねる。

(8)2024年10月26日 10月7日付書面に対する回答書を発送

・和解にあたっては、作家4名と(株)アートバンクも含めて合意すること。

・遅延損害金と事務費を除いた使用料375,000円と消費税37,500円の合計412,500円を和解金額として支払う。

(9)11月6日「合意書」受取

・10月7日の回答書通りの合意書を受領

2. 協会内の横断的活動など

(1) 委員長会議

日時：7月27日(土) 13:30~15:10

目的：委員会の委員長(6名)と多文化共生推進課長・理事長の情報交換会

内容：理事長、多文化共生推進課中野目課長のご挨拶のあと、

各委員会から最近の活動状況と情報共有事項について報告がありました。

(2)理事会

開催：7回（4月・5月・6月・8月・10月・12月・2月）

主な審議事項：

① 2024年総会議案について

② 理事長の選出と主たる事務所の移転について

③ 副理事長と顧問の選任について

- ④ アートバンクのイラスト使用に関する今後の対応について
- ⑤ 会員の重複参加を認める委員会について
- ⑥ 2024年総会のアンケートの意見への対応について
- ⑦ 2025年総会議案書案について

3. 「国際交流コーナー」(地球市民プラザ会議室)の管理

プラザ会議室では、年間:8団体で、延べ4,277人の外国人学習者に対して、延べ4,004人の日本人支援者が対応しています。

4. 東京都つながり創生財団主催の活動に参加

委員会、研修会、災害時多言語翻訳シミュレーションに参加しました。

東京国際交流団体連絡会議、東京外国人支援ネットワーク、国際交流・協力 TOKYO 連絡会の会議に出席しました。

国際化市民フォーラム in TOKYO (2025年2月15(土))では、B分科会「外国につながる子どもたちが活躍できる東京を目指して～小中学校の学びが未来を拓く～」に参加しました。

4. 会員数(2025年3月31日現在)

個人会員 223名、団体会員 11、賛助会員 11(団体10、個人1名)、会員総数 245